

地域イノベーション研究会中間とりまとめ案について

平成 20 年 3 月 27 日
地域経済産業 G
地域技術課

1. 背景

- (1) 昨年11月の総合科学技術会議にて、総理より「科学技術による地域活性化戦略」の春までの策定の指示あり。
- (2) この状況を受け、経産省としても、今後の地域イノベーション支援策のあり方を検討するため、「地域イノベーション研究会」(地域経済産業審議官の私的研究会)を設置し、これまで3回の会合を開催。
- (3) 研究会でとりまとめられた施策は、総合科学技術会議における地域科学技術戦略や経済財政改革の基本方針(骨太方針)等への反映と、21年度新政策の展開を予定。

座長 : 古川勇二 東京農工大学大学院教授

副座長: 原山優子 東北大学大学院教授(前総合科学技術会議議員)
(産学官の20名により、研究会を構成)

2. 検討状況及び今後の予定

- 第1回(1月10日) 地域イノベーションに係る課題整理 等
- 第2回(2月5日) 委員からの提案に基づく課題検討 等
- 第3回(2月27日) 中間とりまとめ骨子案
- 第4回(3月24日) 中間とりまとめ案検討
- 第5回(4~5月頃予定) 最終とりまとめ

3. 中間とりまとめ案のポイント ~ 「(仮称)地域発イノベーション加速プラン」

産学官連携ネットワークの一層の充実、既存組織の垣根を越えた研究開発資源(研究試験設備、人材等)の利用促進・オープン化及び、もてる潜在力の最大活用と結集により、地域発イノベーションを加速し、地域経済を活性化

【連携】 産学官連携ネットワークの一層の充実

【オープン】 研究開発資源の利用開放

【集中】 潜在力の結集・最大活用

地域イノベーション研究会 委員等名簿
(座長、 副座長)

< 委員 >

古川 勇二 東京農工大学大学院技術経営研究科長 機械システム専攻教授
原山 優子 東北大学大学院工学研究科 技術社会システム専攻教授
青木 邦章 株式会社スペースクリエイション代表取締役
阿部 健 岩手県商工労働観光部長
小原 満穂 独立行政法人科学技術振興機構審議役 (産学連携事業本部担当)
樺澤 哲 松下電器産業株式会社コーポレート R&D 戦略室チームリーダー
川分 陽二 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社代表取締役社長
川崎 暢義 日本有機株式会社代表取締役会長
(社団法人鹿児島県工業倶楽部会長)
児玉 俊洋 京都大学経済研究所教授
鈴木 孝男 独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長
鈴木 直道 財団法人日本立地センター理事長
土井 尚人 株式会社ヒューマン・キャピタル・マネジメント代表取締役社長
中野 和久 株式会社サイエンス・クリエイト代表取締役専務
野坂 雅一 読売新聞社論説委員
樋口 一清 信州大学経営大学院教授 イノベーション研究・支援センター長
福富 治 株式会社愛媛銀行営業統括部担当部長
三木 俊克 有限会社山口ティー・エル・オー取締役 山口大学副学長
宮沢 和男 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構理事
村上 正紀 立命館大学副総長
脇本 眞也 独立行政法人産業技術総合研究所理事

< オブザーバ >

平下 文康 内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)付参事官(横断的事項担当)
永山 賀久 文部科学省高等教育局国立大学法人支援課長
佐伯 浩治 文部科学省科学技術・学術政策局科学技術・学術戦略官(地域科学技術担当)
田口 康 文部科学省研究振興局研究環境・産業連携課長
川本 憲一 農林水産省農林水産技術会議事務局産学連携研究推進室長